

助手
石井 愛子

■ 学歴

1. 2012年 山口大学大学院医学系研究科 博士後期課程 情報解析医学系専攻
(分子薬理学分野) 単位取得満期退学

■ 学位

1. 2014年 博士(医学)

■ 研究分野

1. 分子栄養学
2. 栄養生化学
- 3.

■ 研究キーワード

1. 食物アレルギー
2. タイトジャンクション
3. 腸管上皮バリア

■ 研究課題

1. 腸管上皮バリア機能における新たな制御機構の解明
- 2.

■ 担当授業科目

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

■ 授業を行う上で工夫した事項

※ 助教・助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項

- | | |
|----|---------------------|
| 1. | 授業科目名【人体と構造の機能基礎実習】 |
|----|---------------------|

	器具の取り扱いなど、個別に指導を行った。特にマイクロピペットの操作は注意深く指導を行った。試薬の計算方法など、特に質問が多かったため細かく指導を行った。骨格模型の作成では、一緒に操作するなど個別に指導を行った。マウスの解剖では、操作方法など細かく指導し、学生の理解を深めるよう努めた。
2.	<p>授業科目名【生化学実習】</p> <p>電気泳動解析では、ゲル作製、サンプルの入れ方、染色方法など操作が難しいため、個別に注意深く指導を行った。PCRの解析では、操作を実践しながら詳しく指導を行った。ウェスタンブロット解析では、デモンストレーションを実施し、丁寧に説明を行った。分子模型では、実際に模型を作って見せ、操作が遅れている学生には丁寧に指導した。解析結果の考察など、学生が理解できるよう指導した。</p>
3.	<p>授業科目名【臨床基礎医学実習】</p> <p>心電図測定、骨密度測定の操作方法について、個別に指導を行った。AEDの操作方法や心臓マッサージなど分かりにくい場合は操作を行いながら丁寧に指導した。</p>
4.	<p>授業科目名【解剖生理学実習】</p> <p>最大酸素摂取量の測定法、グラフ作成など、わかりにくい点は詳しく指導した。自転車エルゴメーターや顕微鏡の使用法など、特に質問が多かったため、実際に使いながら個別に指導した。血液のギムザ染色では、操作方法のデモンストレーションを行い、細かく指導した。</p>
5.	<p>授業科目名【健康情報処理実習】</p> <p>パソコン操作など学生からの質問に随時対応した。解析方法など理解しづらい内容は個別に指導した。小テストでは、パソコン操作やトラブルについて個別に対応した。</p>
6.	<p>授業科目名【食品学実験】</p> <p>初めて取り扱う器具など、個別に指導を行った。試薬の取り扱いなど注意が必要なものは特に注意深く指導した。また、火を扱う実験では操作に問題がないか細かく対応した。操作がわかりにくい実験は、実際に操作を見せて個別に対応した。実験が上手いかなかったグループには、解決策を一緒に考え、操作方法など助言を行った。</p>

■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	2008年 4月～現在に至る	日本薬理学会	
2.	2011年 12月～現在に至る	山口医学会	
3.	2012年 4月～現在に至る	栄養学若手研究者の集い	世話人（広報）
4.	2014年 9月～現在に至る	日本栄養・食糧学会	
5.	2015年 4月～現在に至る	福岡県栄養士会	
6.	2015年 4月～現在に至る	日本栄養改善学会	
7.	2017年 2月～現在に至る	日本災害食学会	

■ 研究業績等に関する事項（2023年度）

発行又は 発表の年月	著書、学術論 文等の名称	単著・ 共著の別	発行所、発表雑 誌等又は発表学	概 要

				会等の名称	
(著書)					
1.	特になし				
2.					
3.					
(学術論文)					
1.	特になし				
2.					
3.					
(翻訳)					
1.	特になし				
2.					
3.					
(学会発表)					
1.	特になし				
2.					
3.					

■ 外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究				
	研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
1.				
2.				
3.				

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
1.	腸管上皮バリア機能におけるPDZRN3を介した新たな制御機構の解明	文部科学省科学研究費補助金	2,990,000 (2020年4月～ 2025年3月)	
2.				
3.				

■ 社会における活動

任 期	団体・委員会等の名称	役 職 名 等

	期 間 等	(内 容)	
1.	2017年8月～現在に至る	栄養学若手研究者の集い	世話人（広報）
2.	2016年9月～現在に至る	日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT)リーダー	
3.			

■ 学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

	任 期 期 間 等	会議・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	2015年4月～現在に至る	管理栄養士国家試験対策委員	
2.			
3.			